統一書式7

整理番号

西暦 20×× 年 × 月 × 日

## 重大な不適合報告書

## 認定臨床研究審査委員会

国立大学法人東北大学 東北臨床研究審査委員会 委員長 殿

統括管理者

東北大学病院

○○科 教授 研究 太郎

下記の臨床研究において、以下のとおり重大な不適合がありましたので、報告いたします。

記

実施計画番号 (jRCT番号)	jRCTs00******
研究名称	○○患者に対する■■薬のランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験

実施医療機関名/ 対象者識別コード\*<sup>1</sup>

○○医療センター/E001

理由と再発防止策を分けて記載します。

不適合の内容\*<sup>2</sup> (資料名(添付する場合)を併記)

不適合が発生した理由、再発防止策等

××の症状の緩和の目的で、近所のかかりつけ医から処方された併用禁止薬である▲▲薬を20××年○月○日~○月○日の間服用した。

○月○日に○○医療センターに来院した際の問診で 判明した。判明時には××の症状は治まっており、既 に▲▲薬の服用はやめていた。

○○センターの研究責任医師と研究代表医師が協議し、▲▲薬が試験結果に与える影響は無いと判断し、当該被験者は試験への参加を継続している。

日付や場所を含めて、不適合の内容、状況を記載します。

被験者への対応や、投与中止の有無なども併せて記載ください。

## 【理由】

当該被験者に▲▲薬が併用禁止である旨の説明が 十分できておらず、加えて近所のかかりつけ医との情 報共有ができていなかった。

## 【再発防止策】

当該被験者への併用禁止薬への説明を再度行うとともに、参加するすべての被験者に研究参加カードを配布することとした。被験者に同カードを携帯してもらい、他院への診察時に提示しすることで他院との情報共有を行う。

付けた固有の識別番号とする。研究全体に関わる事項は(全

めて記載する。

注)本書式は研究責任(代表)医師が作成し、認定臨床研究審査委員会 委員長に提出する。